

株式会社愛媛銀行

企業概要

業種／ 金融業
 設立／ 昭和18年3月20日
 所在地／本社：松山市勝山町2丁目1番地
 連絡先／本社：089-933-1111(代)

愛媛県との協定の概要

- 協定締結日 平成29年3月30日
- 連携・協力事項
 1. 地場産品の販路拡大、販売促進の支援に関する事
 2. 愛媛ブランドの魅力向上と発信に関する事
 3. 創業・新事業支援に関する事
 4. 企業誘致及び留置に関する事
 5. ビジネスマッチング支援に関する事
 6. 産業人材の育成と雇用の確保に関する事
 7. 観光振興に関する事
 8. 自転車新文化の推進に関する事
 9. 就業支援、移住、定住促進に関する事
 10. 結婚・出産・子育て支援に関する事
 11. 安全・安心な社会づくりに関する事
 12. その他甲乙が認める地方創生の推進に関する事

協働事業

■ イベントへの協力や関連商品の開発、観光産業の需要喚起

「サイクリングしまなみ2022」への参加協力について

令和4年10月30日に開催された「サイクリングしまなみ2022」に、愛媛銀行サイクリングクラブのメンバーを中心に18名が出走しました。また、今治市周辺の支店の行員を中心に、会場のゴミ拾いやブースのお手伝いなどのボランティアに参加し、サイクリストを応援するなどイベントを盛り上げました。大会会場のひめぎんブースでは、参加者や来場者へ、しょうが湯とぞっこん水を振る舞いました。



しょうが湯のおもてなし

■ オンライン等を活用した愛媛産品の販売促進及び販路拡大

地域商社「株式会社フレンドシップえひめ」の本格事業開始

当行、セキ株式会社、南海放送株式会社の共同出資により設立された「株式会社フレンドシップえひめ」は、県産品の販路拡大に取り組む地域商社として、令和4年3月22日にオリジナルネットショップ「22_Ehime」を開店しました。

また、同年5月にはカタログギフトを発売するなど、異業種連携の力によって精力的な活動を展開しています。今後もオール愛媛で、県内の事業者の収益拡大を図り、地域経済の活性化に取り組んでまいります。



本格事業開始の記者発表(令和4年4月21日)



■SDGs活動の推進



「愛媛銀行ecHoの森」森林づくり活動

令和4年10月22日に、松山市内店舗の新入行員ら30名が参加し、植栽による森林づくり活動を実施しました。さらに、当行で回収している使用済み天ぷら油を原料とした自然に優しいチェーンソーオイルを使い、チェーンソーの実演を行いました。

また、令和4年12月17日に、松山市内の小学生親子や当行行員が参加し、森林教室を実施しました。コースター作りや森林探索を行い、普段は体験できない林業の世界を親子で楽しみながら活動することができました。当行は、今後も環境への取組みとして継続的な森林づくり活動を行ってまいります。



コースター作りの様子

■その他



西瀬戸パートナーシップ海事産業交流会2022

令和4年11月4日に、愛媛の地場産業の一つである海事産業の更なる発展と海事関係者の交流を目的に、西瀬戸パートナーシップ協定の一環として「海事産業交流会2022」を開催しました。当日は、約170社、総勢300人に参加いただき、時機を得た様々な情報交換が盛大に行われました。

講演の部では、当行の元常務取締役でもある株式会社西瀬戸マリパートナーズの日野社長が登壇し、「愛媛船主の発展と現状」について説明を行っています。



主催者一同

■その他

「ひめぎん新規事業創出プログラム2022」を実施

当行は、KPMGジャパンと連携し、県内の中核企業とスタートアップ企業が協業し、オープンイノベーションにより新規事業の創出を目指すアクセラレータープログラム「ひめぎん新規事業創出プログラム2022」を実施しています。

県内中核企業5社が参加し、令和4年7月より約9か月間に渡るプログラムをスタートさせています。将来的に各社の幹となる事業を創出し、県内経済の活性化や雇用創出に寄与することを目指し、伴走支援しています。



セミナーの様子

企業担当者の声

当行は、経営理念である「ふるさとの発展に役立つ銀行」として、地方創生に向け積極的に取り組んでいます。

SDGs活動の実践や啓発活動を積極的に展開し、「ふるさと」とともに持続可能な社会づくりへ取組みを広げ、これからも県と更なる連携を深めながら様々な協働活動を実施したいと考えています。

